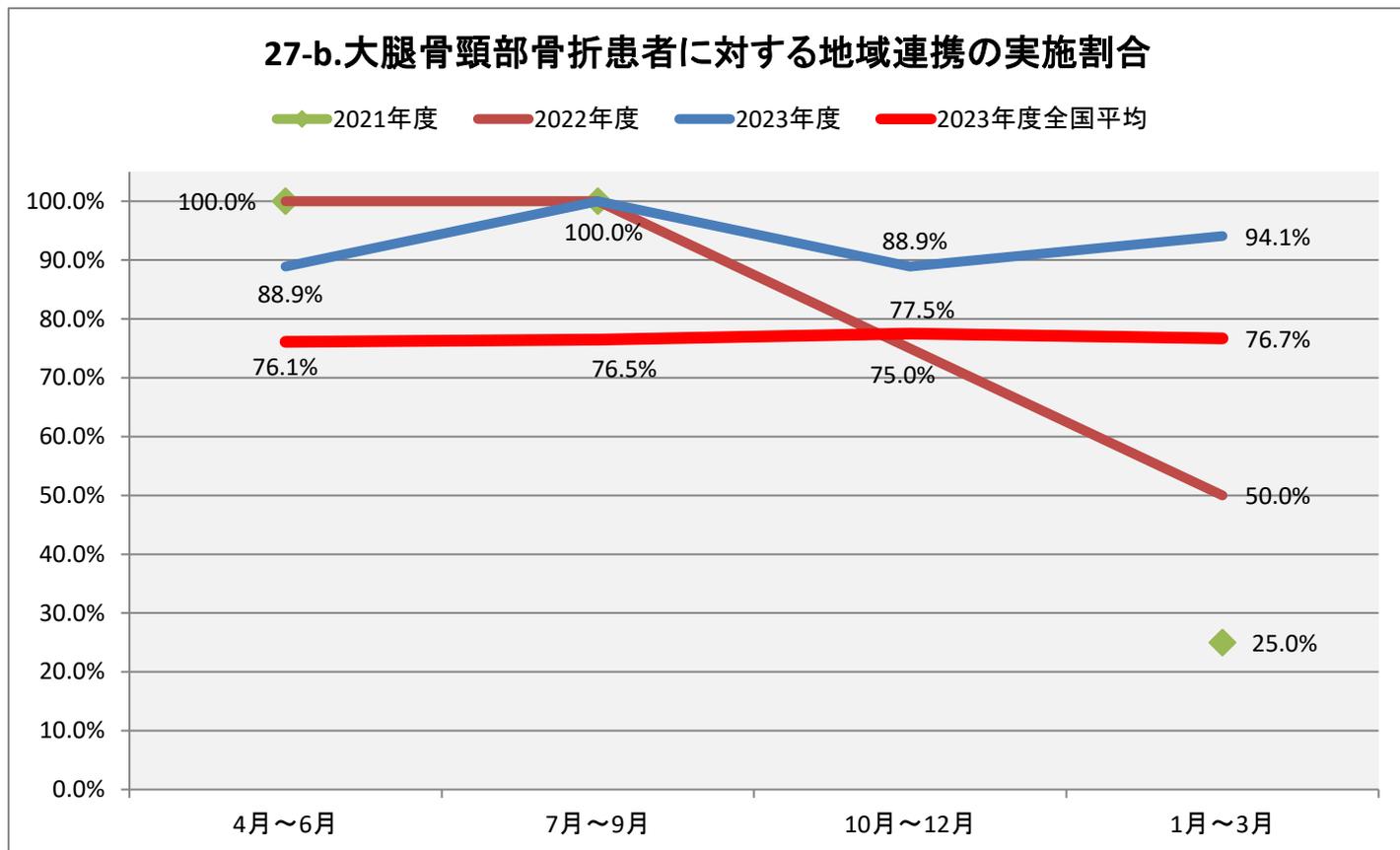


27-b.大腿骨頸部骨折患者に対する地域連携の実施割合

(1) 調査結果



調査期間	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
2021年度	100.0%	100.0%		25.0%
2022年度	100.0%	75.0%	75.0%	50.0%
2023年度	88.9%	100.0%	88.9%	94.1%
2023年度全国平均	76.1%	76.5%	77.5%	76.7%

※空白箇所は当院対象患者なし

(2) 指標の説明

大腿骨頸部骨折の治療は、急性期の治療後も継続的な医学的管理とリハビリテーションが重要です。患者に対する地域連携パスの使用等、地域連携に関連した実施率を見ることは、地域医療に関する医療体制を評価することにつながります。
2021年度から採用された項目です。

(3) 定義

分子: 分母のうち、地域連携に関する算定のある患者数
分母: 大腿骨頸部骨折で入院し、大腿骨頸部の手術を受けた患者数